

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ネイスぶらす戸塚安行校		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 6日		2024年 12月27 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2024年 12月 6日		2024年 12月21 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々、職員同士で思ったこと、感じたことを忌憚なく話すことができる。	毎日朝礼と終礼を行い、全員が話せる機会を作っている。	朝礼や終礼以外でも気づいたことや思ったことがあればすぐに、共有するようにする。 職員同士でお互いに良いところを見つけて沢山褒めるようにする。
2	明るく楽しい雰囲気で行うことができる。	お子様たちと自由遊びの時間等で沢山遊び信頼関係を作り、安心して楽しめる環境を作ってレッスンを行っている。 また、お子様たちの良いところを見つけて沢山褒めるようにしている。	レッスンメニューが固定化しないように毎週レッスンメニューを変えているが、職員全員で意見を出し合い、お子様たちがさらにワクワクするようなレッスンメニューを考える。
3	お子様の特性にあった支援を行っている。	保護者様との日々のやり取りやお子様様を職員同士で共有・話し合いを行い、お子様の特性にあった支援計画を考えている。	作業療法士などの専門職の職員による専門的な知識を取り入れた支援内容を積極的に取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動室の真ん中に柱があり、死角ができてしまう。	撤去をすることが難しい。	職員の配置等を考え、できる限り死角がなくなるように工夫をする。
2	棚や壁の角がある。	ケガのリスクがある。	コーナーガード等を設置する。
3	他事業所や地域との交流が少ない。	お子様の見方が多角的に見れない。	他事業所、保育園、幼稚園、小学校との話し合いの場を作る。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ネイスぶらす戸塚安行校		公表日		2025年 3月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2		柱（ボルダリング）の位置が活動室の真ん中にあるため、職員の配置等を考え、できるだけ死角がなくなるように工夫をする。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1		人員基準上は問題ないが、お客様の特性等を鑑みた際に職員の人数が足りないと感じることがある。 そのため、他店舗から応援に来ていただけるように声掛けを行ったり、職員全員でレッスン時の配置などを話し合い、安全にレッスンを行っていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3		相談室などの部屋の鍵は、外側から指で簡単に開くため、カギを閉めていてもお子様たちが勝手に入れてしまう。 玄関の扉は、小さいお子様でも簡単に開けられるカギになっていて、飛び出しなどの危険もあるため、鍵カバーの設置を検討すると共に、お客様が玄関付近にいる際は、必ず職員が近くで見守るなど職員の配置等も気を付けていく必要がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	3		床に敷かれている緑のマットは、裸足で活動を行うにあたり汗などがしみ込んでくる可能性がある。また、マットの隅がめくれてしまうこともある。そのため、定期的に消臭や消毒のスプレーを掛けたり、マットの交換が必要だと感じる。マットの交換については、本社の方と相談を行っていく。 壁などの角がたくさんあるため、衝突などの危険性がある。職員が角に立ったり、角を隠すようにマットを立て掛けたりしている。さらに安全性を考え、コーナーガードの設置も検討していく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	気持ちが昂っているお客様がいた場合などは、気持ちを落ち着かせるために、職員と1対1で話をしたり、1人になる時間を作っている。 また、パーティションを使って個別の空間を作っている。	別室が1つしかなく、面談で使うことがあったり、安全性を考え、ルールの1つとして1人で勝手に入室することは難しくなっている。面談が行われていない時であれば、必要に応じて職員と一緒に入室することは可能である。1人になりたい時の対応法としては、工夫点と同様にパーティションなどを利用して行っている。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	日々、職員同士、思ったこと、感じたことを忌憚なく話し合っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		日々の重要告知や避難訓練を実施していることなどをHUGで案内しているが、保護者様の目に届かないこともある。そのため、確実に見ていただけるように、都度声掛けを行ったり、貼り紙等を掲示することが必要がある。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	日々、職員同士、思ったこと、感じたことを忌憚なく話し合っている。	教室内だと実施できているが、会社全体になってきていないと感じる。今後は、他店舗や本社との定期的なミーティングを行っていく予定である。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5		外部からは、評価を受けることや話す機会がないため、今後必要があれば検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1		内部での研修はあるが外部での研修はない。支援の向上のため、今後本社と相談をして外部での研修にも参加する必要があると考えている。

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	週ごとの体操プログラムは活動室に張り出されており、お子様たちも興味があるお子様は見ている。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	活動記録の職員共有欄にそれぞれのお子様の課題点について日々記録して、支援会議ではそれも活用しつつ、思ったこと、感じたことを忌憚なく話し合っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	活動記録の職員共有欄にそれぞれのお子様の課題点について日々記録して、支援会議ではそれも活用しつつ、思ったこと、感じたことを忌憚なく話し合っている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	活動記録の職員共有欄にそれぞれの子どもの課題点について日々記録し、それを確認しながら支援に繋げている。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	日々の活動記録の職員共有欄に記録を残している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	保護者様からの要望があった際には実施している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	6	保護者様からの要望があった際には実施している。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	5		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	6		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					

	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	5		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	現在は実施していないが、保護者様からのご要望があれば実施を検討する。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2		職員は周知し避難訓練を実施しているが、知らない保護者様もいるようで不足していると思う。HUGの活動報告に避難訓練の様子を載せているため、活動報告を見ていただけるように声掛けを行ったり、避難訓練を実施するというお知らせの貼り紙を掲示して全ての保護者様に知っていただけるように工夫をする必要がある。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		

50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2		
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	2		支援計画には記載していない。 重要事項説明書には記載があり、契約時に説明をしているが、本社と相談して支援計画にも記載を検討する。